キャラクター名
志士谷　髑髏

プレイヤー名

シンドローム	ブラム＝ストーカー ブラム＝ストーカー	ワークス	レネゲイドビーイングD	カヴァー	何処にでもいる女子or少年
オプショナル		年齢	不明	性別	宿主次第/無し（本体）
覚醒	生誕	衝動	吸血	初期侵食率	39 %
出自	レネゲイドファミリー	経験	旅	邂逅	同志

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値
肉体	2	0	0			2
感覚	4	0	0			4
精神	2	0	0			2
社会	0	1	0			1

HP	26
行動値	10
(非装備時)	10
戦闘移動	15
全力移動	30

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃			ＲＣ	6		交渉	1	
回避	1		知覚			意志	1		調達	3	
運転：			芸術：			知識：			情報：UGN	3	
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
		0				

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

合計装甲：	0	合計回避：	0

所持品

使用人	

ロイス

対象	感情(pos)	感情(neg)	タイタス	消費
超血統	P	N		
塔	P 連帯感	N 偏愛		
	P 有為	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 8	残り財産P： 5

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果：非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果：コスト分のHPで復活								
ヒューマンズネイバー	1		常時					
効果：あなたが行う衝動判定のダイスを+Lv個する。このエフェクトは侵蝕率によるレベルアップの効果を受けない。このエフェクトを取得した場合、あなたの侵蝕率基本値を+5する。								
カラミティスマッシュ	1	3％	メジャー					
効果：このエフェクトを組み合わせた攻撃に対するリアクションのクリティカル値を+1する。このエフェクトは《オリジン：●●》の効果中にのみ使用できる。								
オリジン：コロニー	1	4％	マイナー	至近	自身	自動		
効果：このエフェクトが持続している間、あなたは[暴走]をのぞく、すべてのバステの効果を打ち消す。この効果はあなたがLv個のバステを打ち消すか、シーンの終了まで持続する。								
血の宴	1	3％	メジャー		範囲（選択）	シンドローム		
効果：このエフェクトを組みわせた攻撃の対象を範囲(選択)に変更する。								
蝕む紅	9	1％	メジャー	視界		ＲＣ		
効果：射撃攻撃を行う。この攻撃が命中した場合、対象にバステ[RankLv邪毒]を与える。								
滅びの遺伝子	4	6％	オート	視界	単体	自動	ピュア	
効果：あなたが対象から1点でもダメージを受けた時に使用する。対象に[Lv*10]点のHPダメージを与える。								
ブラッドコントロール	2	2％	マイナー	至近	自身	自動		
効果：そのメインプロセス中に行うブラム＝ストーカーのエフェクトの判定のダイスを+Lv個する。								
テイクオーバー	1	2％	オート	至近	単体	自動	ＲＢ	
効果：《オリジン：●●》の効果中のみ使用できる。対象がエフェクトを使用する直前に使用する。そのエフェクトは対象ではなくあなたの侵蝕率を上昇させる。エフェクトを組み合わせていた場合、上昇する侵蝕率は組み合わせたエフェクトの合計となる。このエフェクトは1シナリオにLv回まで使用できる。								
瀉血	1							
効果：汚染されたり老廃して悪くなった血液を排出することによって、美しい容姿と健康を保ち続けるエフェクト。クリアーになった血液は、たとえほとんど日光の下に出ない生活を送っていたとしても、あなたに玲瓏で優雅な美しさを約束する。								
ブラッドリーディング	1							
効果：血や体液(涙など)から、その主の情報を読み取るエフェクト。性別、年齢、その時抱いていた感情などを看破することができる。GMは必要と感じたなら、<知覚>による判定を行わせてもよい								
かぐわしき鮮血	1							
効果：あなたは血の宿る香りをかぎ分けることで、特定の個人や集弾を探し出すことができる。GMは必要と感じたなら、<知覚>による判定を行わせてもよい。								
効果：								
効果：								

人体に寄生して活動する群生型レネゲイド・ビーイング（以下ＲＢ）。本体は昆虫のような外見をしており、血液に溶け込む特性を持つ。
普段は人間の死体に寄生しており、宿主を操作して人間の様に振る舞っている。宿主の血液を循環させ細胞をレネゲイドによって疑似的に活性化させる事で腐敗を防止し、細胞の死滅も防ぐ事が出来る。ただし細胞分裂は行えない為、宿主の肉体が怪我をした場合は何らかの方法で誤魔化すか、他の死体から肉片を貰って傷口を塞ぐ必要がある。
宿主を操作すると言ってもその動作は大雑把で精密性に掛け、自然な表情を作ったり細かい手作業を行うには不得手。また反応から動作がワンテンポ遅れてしまう都合上、咄嗟の行動が取れない欠点も。宿主を喋らせる事も可能だが、やはり細かい操作となる為抑揚の無い不自然な喋り方となる。
死体故に宿主が食事を摂取する必要も無く、人間らしく見せる為に食事をさせる事はあっても、大抵は後で胃の中から取り出ししている。ＲＢ本体の栄養は血液が最も適しており、犬や猫の死骸から血液を摂取する事でエネルギーを補充している。
あくまで普通の人間の死体を動かしているだけなので白兵戦には向かず、精密性に掛ける事から火器による射撃攻撃も苦手。従って戦闘の際は自分達ごと血液を飛ばし、内側から敵を破壊する戦法を取る。
内側からの破壊故に防ぐ手段に乏しく、かつ致命的なダメージを相手に与える事が可能。『寄生虫』のイメージに違わず生理的にえげつないスタイルである。
ちなみに死体を宿主に選んだ理由は『生きている動物に寄生した場合、その生物のレネゲイドに弾かれる恐れがあるから』。また死体が大柄であるほど操作に手間が掛かる為、寄生先には小柄な女性や子供を選ぶ傾向にある。

群生全体の指揮はリーダー格の寄生虫が担当しており、思考や性格もその寄生虫が担当。性格はレネゲイド・ビーイング故か人間性が薄く、思考回路も人間とは大きく異なる。
人間の常識や倫理が通用しない為その行動は合理性に特化しており、相手の感情を読むと言った事が苦手。そのくせ本人はどちらかと言えば感情性豊かで、ある意味人間以上に喜怒哀楽がはっきりしている。むしろテンションが高すぎて死体の外見とのギャップに引くレベル。
人間に対しては中立的な立ち位置を心がけており、必要に応じて協力・敵対を使い分ける。これは彼自身がまだ「人間」について理解しきれていないからであり、人間に寄生しているのも「人間」が共生可能な生物なのか、それとも殲滅すべき敵なのか、彼らの中に溶け込んで見極める為である。
ただし観察対象としては人間を好意的に捉えており、好奇心から他人の行動を真似る事も。少なくとも彼（彼女？）は、人間との交流を楽しんでいる。
好きなものは血液と人間観察。嫌いなものは水（操作性の問題で泳げない）。怖いものは蚊とチュパカブラ。特に音楽の好みは無い。